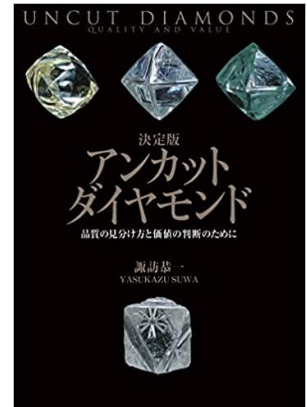


私の本棚 / JGS ニュースレター70号 (2022/令和4年 11月 配信)

「決定版 アンカットダイヤモンド 品質の見分け方と価値の判断のために」

著者 : 諏訪 恭一
定価 : ¥4,000 (+税)
出版社 : 世界文化社 (2022/2/15)
発売日 : 2022/2/15
言語 : 日本語
単行本 : 144 ページ
ISBN-10 : 4418224025
ISBN-13 : 978-4418224029



煌めくダイヤモンドだけが、ダイヤモンドではない。14世紀頃に研磨技術が登場するまで、2100年もの間、ダイヤモンドは人の手が加えられることなく、地球が生み出したままの姿で、お守りとして、権威の象徴として、人々を魅了していました。そして今、ダイヤモンド原石には、研磨してしまうには惜しい、魅力的なダイヤモンドがあることを広く知ってほしいと、著者はこの本を書かれました。

本文より

本書は、無加工ダイヤモンドについての本です。本文中で使われている「ダイヤモンド」という言葉は、すべて「アンカットダイヤモンド」を指しています。リンゴに喩えると、もぎたてのりんごがアンカットダイヤモンドであり、皮を剥いてカットしたものが研磨したダイヤモンドです。アンカットダイヤモンドを単に「ダイヤモンド」と呼ぶ理由を、お分かりいただけることと思います。

第1章「特質」では、ダイヤモンドの産地・サイズ・模様などの多様性を、撮り下ろしの写真でじっくりと見ていきます。

第2章「歴史」では、興味深いエピソードを交えながら、2800年にわたるダイヤモンドと人との関わりを振り返ります。

そして第3章「品質」では、人の手が加えられていないダイヤモンドの品質判定の「私見」をまとめました。読者のみなさんのダイヤモンドの研究に役立てば幸いです。